

作成日 2023年8月28日

## 安全データシート

### 1. 化学品及び会社情報

製品名 : TTC 溶液

#### 会社情報

会社名 : 株式会社スギヤマゲン  
住所 : 〒113-0033 東京都文京区本郷 2-34-9  
電話番号 : 03-3814-0285  
FAX番号 : 03-3815-3045  
メールアドレス : mail@sugiyama-gen.co.jp

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

物理化学的危険性 : 爆発物：分類できない  
引火性液体：分類できない  
自己反応性化学品：分類できない  
自然発火性液体：分類できない  
自己発熱性化学品：分類できない  
水反応可燃性化学品：分類できない  
酸化性液体：分類できない  
有機過酸化物：分類できない  
金属腐食性物質：分類できない  
鈍性化爆発物：分類できない

環境に対する有害性 : 水生毒性（急性）：分類できない  
水生毒性（慢性）：分類できない

健康有害性 : 急性毒性（経口）：分類できない  
急性毒性（経皮）：分類できない  
特定標的臓器毒性（単回ばく露）：分類できない  
特定標的臓器毒性（反復ばく露）：分類できない

絵表示 : —

注意喚起語 : GHS 分類基準に該当しない。

危険有害性情報 : なし

## 注意書き

- 安全対策 : 適切な保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用する。取扱い後は手、顔等をよく洗い、うがいをする。他の容器に移し替えないこと。
- 救急措置 : 飲み込んだ場合：水で口をすすぐ。医師に相談する。  
皮膚（又は髪）に付着した場合：石鹼と多量の水で十分に洗い流す。  
吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移す。呼吸をしていない場合は人工呼吸を施す。医師に相談する。  
眼に入った場合：予防措置とし水で洗浄する。もしコンタクトを装着していて容易に取り外せるなら取り外し、その後も洗浄を続ける。眼科医の処置を受ける。
- 保管 : 冷暗所（2～8℃）
- 廃棄 : 地方条例や国内規制に従う。都道府県の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

## 3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS RN
			化審法番号	安衛法番号	
2,3,5-トリフェニルテトラゾリウム塩酸塩 (TTC)	1.5	C <sub>19</sub> H <sub>15</sub> ClN <sub>4</sub>	5-3162	公表化学物質	298-96-4
D-(+)-グルコース	10.0	C <sub>6</sub> H <sub>12</sub> O <sub>6</sub>	8-46	公表化学物質	50-99-7

## 4. 応急措置

### 応急措置

- 吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移す。呼吸をしていない場合は人工呼吸を施す。医師に相談する。
- 皮膚に付着した場合 : 石鹼と多量の水で十分に洗い流す。
- 眼に入った場合 : 予防措置とし水で洗浄する。もしコンタクトを装着していて容易に取り外せるなら取り外し、その後も洗浄を続ける。眼科医の処置を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 水で口をすすぐ。医師に相談する。
- 応急措置をする者の保護 : 個人用保護具を着用すること。

## 5. 災害時の措置

### 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、粉末消火剤、二酸化炭素を使用すること。
- 使ってはならない消火剤 : 特になし
- 特有の危険有害性 : 炭素酸化物、窒素酸化物(NO<sub>x</sub>)、塩化水素ガス、炭素酸化物、窒素酸化物(NO<sub>x</sub>)、塩化水素ガス
- 消火を行う者の保護 : 呼吸保護具を着用する。

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

- 一般的措置 : 作業の際は適切な保護具を着用する。蒸気、ミスト、またはガスの呼吸を避ける。十分な換気を確保する。

### 環境に対する注意事項

- 環境に対する注意事項 : 物質が排水施設に流れ込まないようにする。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材

- 封じ込め方法 : 不活性の吸収材に吸収させ、有害な廃棄物として処分する。廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

- 技術的対策 : 適切な保護具を着用する。
- 安全取扱注意事項 : 取扱いは換気のよい場所で行なう。使用後は容器を密閉する。取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。休憩場所では手袋その他汚染した保護具を持ち込んではいない。

### 保管

- 安全な保管条件 : 容器は密閉して冷暗所(2~8°C)に保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

- 管理濃度 : 許容濃度が設定されている物質を含有していない。

### 保護具

- 呼吸用保護具 : 必要に応じて防毒マスクを着用する。
- 皮膚及び身体の保護具 : 手袋、保護衣(長袖作業衣)、保護長靴、保護服等を着用して取扱う。適切に手袋を脱ぎ、本製品の皮膚への付着を避ける。
- 眼の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡
- 環境ばく露の抑制 : 物質が排水施設に流れ込まないようにする。

## 9. 物理的及び化学的性質

- 物理状態 : 透明、液体
- 色 : 淡黄色

臭い	: データなし
pH	: データなし
融点	: データなし
凝固点	: データなし
沸点	: データなし
引火点	: データなし
粒子特性	: データなし
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: データなし
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: データなし
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: 水; 自由に混合。
n-オクタノール/水分配係数 (log Pow)	: データなし
爆発限界 (vol %)	: データなし
動粘性率:	: データなし
粒子特性	: データなし

## 10. 安全性および反応性

反応性	: データなし
化学的安定性	: 推奨保管条件下で安定。
危険有害反応可能性	: データなし
避けるべき条件	: 日光、熱
混触危険物質	: 強酸化剤
危険有害な分解生成物	: 5. 災害時の措置を参照

## 11. 有害性情報

急性毒性 (経口)	: 分類できない
急性毒性 (経皮)	: 分類できない
急性毒性 (吸入)	: 分類できない
皮膚腐食性/刺激性	: 分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	: 分類できない
呼吸器感作性	: 分類できない
皮膚感作性	: 分類できない
生殖細胞変異原性	: 分類できない

発がん性	: 分類できない
生殖毒性	: 分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	: 分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	: 分類できない
誤えん有害性	: 分類できない

## 12. 環境影響情報

生態毒性	: 水生環境有害性 短期 (急性): 分類できない (データなし) 水生環境有害性 長期 (慢性): 分類できない (データなし)
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 免許を有する廃棄物処理業者に、余剰物で再使用不可の溶液として処理を依頼する。
汚染容器及び包装	: 製品入り容器と同様に処分する。

## 14. 輸送上の注意

国内規制	: 適用法令なし
国際規制	: 分類基準に該当しない

### 輸送の特定の安全対策および条件

: 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒、損傷がないように積み、荷くずれ防止を確実にを行う。
---

## 15. 適用法令

化学物質管理促進法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
労働安全衛生法	: 非該当

## 16. その他の情報

参考文献	: 有機化合物辞典 有機合成化学協会編 講談社 (1985)
当該安全データシート の最新修訂日付	2023-8-28
SDS 版	改訂 0

\*この安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意して下さい。なお、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであり、特殊な取り扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施して下さい。また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。この安全データシート(SDS)は、JIS Z7253に基づいて作成しております。